

ポスター発表

発表時間: 発表7分+質疑応答7分+交代1分

(E: 学生賞にエントリー) 受賞者は表彰式(16:05~)にご出席ください。

●【Room 1】人工膜

- E-101 10:45~11:00
ドープによる側鎖型オルガノシリカ膜の細孔径制御と透過特性評価
(広大院先進理工)
○長岡嵩大, 金指正言, 長澤寛規, 都留稔了
- E-102 11:00~11:15
炭素化繊維由来の疎水性多孔質膜を用いた膜蒸留
(信州大院・総合理工)
○梶田浩平, 下里光司, 清野竜太郎
- E-103 11:15~11:30
高イオン液体含有無機/有機ダブルネットワークイオンゲルの創製とそのCO₂透過性能
(¹神戸大院工, ²先端膜工学セ)
○南方雅之^{1,2}, 飯田 祐^{1,2}, 安井知己^{1,2}, 松岡 淳^{1,2}, 神尾英治^{1,2}, 松山秀人^{1,2}
- E-104 11:30~11:45
大気圧プラズマCVD法layered-hybridシリカ膜の気体透過特性
(広大院先進理工)
○川崎貢功, 長澤寛規, 金指正言, 都留稔了
- E-105 11:45~12:00
表面修飾シリカナノ粒子及びナノファイバーを導入した三元高分子複合膜の作製
都立大院 都市環境
○今井綾乃, 山登正文, 川上浩良
- 昼 食 (12:00~13:00)
- E-106 13:00~13:15
Polyhedral Oligomeric Silsesquioxane(POSS)骨格を有するカーボン膜の作製と透過特性
(広大院先進理工)
○渡辺健太, 金指正言, 長澤寛規, 都留稔了
- E-107 13:15~13:30
TiO₂-SiO₂-有機キレート配位子複合ガス分離膜の細孔構造評価
(¹神戸大院科技イノベ, ²神戸大院工, ³先端膜工学セ)
○安成竜輝^{1,3}, 吉岡朋久^{1,3}, 中川敬三^{1,3}, 新谷卓司^{1,3}, 神尾英治^{2,3}, 松山秀人^{2,3}
- E-108 13:30~13:45
TiO₂-ZrO₂-有機キレート配位子(OCL)複合膜の焼成条件によるOSN特性の制御
(¹神戸大院工, ²神戸大院科技イノベ, ³先端膜工学セ)
○家迫遼介^{1,3}, 吉岡朋久^{2,3}, 中川敬三^{2,3}, 新谷卓司^{2,3}, 神尾英治^{1,3}, 松山秀人^{1,3}
- P-101 13:45~14:00
MFIゼオライト膜の後処理による分子ふるい性制御
(芝浦工大)
○片野 槇, 鎌田一輝, 石井克典, 野村幹弘
- P-102 14:00~14:15
Enabling polyketone membrane with underwater superoleophobicity via a hydrogel-based modification for high-efficiency oil-in-water emulsion separation
(Research Center for Membrane and Film Technology, Department of Chemical Science and Engineering, Kobe University)
○Yuandong Jia, Kecheng Guan, Hideto Matsuyama
- 休 憩 (14:15~14:25)
- P-103 14:25~14:40
パーフルオロスルホン酸中空膜の水蒸気透過率測定の最適化
(¹AGC エンジニアリング, ²AGC, ³広大院先進理工)
○鈴木 翔^{1,3}, 正司信義², 都留稔了³

- P-104 14:40~14:55
Mixed Matrix 膜によるCO₂分離の非平衡分子動力学シミュレーション
(¹工学院大院工、²工学院大先進工)
○廣澤史也¹、愛智朋弥²、尾澤健明²、宮川雅矢²、高羽洋充²
- P-105 14:55~15:10
Double-network ion gel membrane fabricated by non-volatile network materials with enhanced mechanical strength and CO₂ separation performance
(¹神戸大院工、²先端膜工学セ)
○Jinhui Zhang^{1,2}、Eiji Kamio^{1,2}、Hideto Matsuyama^{1,2}

●【Room 2】人工膜

- E-201 10:45~11:00
混合有機溶媒分離を目指したシリコン複合膜の開発
(¹神戸大院工、²先端膜工学セ)
○阿波治宏樹^{1,2}、加藤典昭^{1,2}、松山秀人^{1,2}
- E-202 11:00~11:15
オルガノシリカ膜を用いた有機水溶液の逆浸透特性
(広大院先進理工)
○潮崎俊一、長澤寛規、金指正言、都留稔了
- E-203 11:15~11:30
微細イオン交換樹脂分散両性荷電膜の樹脂含量が電解質選択透過性に及ぼす影響
(信州大院総合理工)
○中村祐介、清野竜太郎
- E-204 11:30~11:45
スルホン化ポリエーテルスルホン製陽イオン交換膜の作製とその特性評価
(¹山口大院・創成科学、²山口大・ブルーエナジーセンター)
○小牟田啓子¹、垣花百合子^{1,2}、比嘉 充^{1,2}
- E-205 11:45~12:00
逆電気透析(RED)技術による水素生成と塩分濃度差エネルギー(SGE)-水素変換効率の解析
(¹山口大院・創成科学、²山口大・工、³山口大・ブルーエナジーセンター)
○氏家 瞭¹、川崎大輝²、川畑良拓¹、垣花百合子^{1,3}、比嘉 充^{1,2,3}
- 昼 食 (12:00~13:00)
- E-206 13:00~13:15
NIPS法を用いたpoly(2-methoxyethyl acrylate)ブレンドPVDF膜の開発とファウリング抑制
(¹工学院大先進工、²Tsinghua Univ., ³工学院大総研)
○大野誠弥¹、赤松憲樹¹、王 曉琳^{1,2}、中尾真一^{1,3}
- E-207 13:15~13:30
ポリビニルホスホン酸含有ナノファイバー複合膜の作製と燃料電池特性評価
(都立大院 都市環境)
○西澤基貴、田中 学、川上浩良
- E-208 13:30~13:45
Engineering Heterostructured Thin-film Nanocomposite Membrane with Functionalized Graphene Oxide Quantum Dots (GOQD) for Reverse Osmosis
(Research Center for Membrane and Film Technology, and Department of Chemical Science & Engineering, Kobe University)
○Qin Shen, Yuqing Lin, Hideto Matsuyama
- E-209 13:45~14:00
酸化グラフェンQuantum dotを複合させたポリアミド膜の分子動力学シミュレーション
(¹神戸大院科技イノベ、²先端膜工学セ、³School of CEE, UTS, Australia, ⁴神戸大院工)
○川端優希^{1,2}、Nawshad Akther³、新谷卓司^{1,2}、中川敬三^{1,2}、Hokyong Shon³、松山秀人^{2,4}、吉岡朋久^{1,2}
- E-210 14:00~14:15
各種アミンを用いて作製したポリアミドナノろ過膜の構造評価
(¹信州大工、²信州大RISM)
○土田洋之¹、三富健也¹、佐伯大輔^{1,2}、奥村幸久¹
- 休 憩 (14:15~14:25)

- E-211 14:25~14:40
Tuning the Antifouling Property of Thin Film Composite Nanofiltration (NF) Membrane with Enhanced Permeability via Surface Silicification
(¹Research Center for Membrane and Film Technology, Department of Chemical Science and Engineering, Kobe University, ²Department of Environmental Engineering, Faculty of Engineering, Diponegoro University)
○Titik Istirokhatun^{1,2}, Yuqing Lin¹, Shengyao Wang¹, Qin Shen¹, Hideto Matsuyama¹
- E-212 14:40~14:55
One Step Embedment of PS-PEGMA Co-polymer on PVDF Hollow Fiber Membrane by Thermally Induced Phase Separation
(Research Center for Membrane and Film Technology, Department of Chemical Science & Engineering, Kobe University)
○Pengfei Zhang, Saeid Rajabzadeh, Noriaki Kato, Hideto Matsuyama
- P-201 14:55~15:10
天然由来界面活性剤の分離精製における新規NF膜及びプロセス開発
(¹神戸大院科技イノベ・先端膜工学セ、²神戸大院工・先端膜工学セ)
○角南俊輔¹、新谷卓司¹、中川敬三¹、佐々木雄史²、松山秀人²、吉岡朋久¹
- P-202 15:10~15:25
表面改質セラミック膜のナノろ過性能調査
(¹芝浦工大工、²芝浦工大院理工)
○中垣佑輔¹、太田郁也²、吉浦詢子²、石井克典²、野村幹弘¹

●【Room3】人工膜

- E-301 10:45~11:00
高い耐久性とガス透過性を有する全芳香族プロトン伝導高分子の作製と膜物性評価
(東工大 化生研)
○松多 楓、宮西将史、山口猛央
- E-302 11:00~11:15
高分子ナノファイバー複合電解質膜を用いたリチウムイオン二次電池の dendrait 成長抑制効果および電池特性の評価
(都立大院 都市環境)
○落合美月、田中 学、川上浩良
- E-303 11:15~11:30
極性基を有するナノファイバーを複合化した高分子電解質膜のイオン伝導特性
(都立大院 都市環境)
○松田 優、田中 学、川上浩良
- E-304 11:30~11:45
Pt触媒を中間層に担持したシリカ系触媒膜のMCH脱水素反応への応用
(¹神戸大院科技イノベ、²神戸大院工、³先端膜工学セ)
○山田雛乃^{1,3}、中川敬三^{1,3}、新谷卓司^{1,3}、神尾英治^{2,3}、松山秀人^{2,3}、吉岡朋久^{1,3}
- E-305 11:45~12:00
MTOコンタクター用ゼオライト膜の開発
(¹芝浦工業大学、²住友電工)
○前原爽太¹、谷詰周成¹、高山大史¹、岡本 凱¹、石井克典¹、野村幹弘¹、小野木伯薫²、奥野拓也²、俵山博匡²、石川真二²
- 昼 食 (12:00~13:00)
- E-306 13:00~13:15
高分子溶液の粘弾性測定を用いた分子拡散性予測
(東京農工大院工)
○松井凌我、大橋秀伯
- E-307 13:15~13:30
UCST型温度応答性イオン液体の合成及び駆動溶液としての性能評価
(¹神戸大院工、²先端膜工学研究セ、³宮崎大工)
○元山愛梨^{1,2}、稲田飛鳥³、松岡淳^{1,2}、神尾英治^{1,2}、松山秀人^{1,2}

- E-308 13:30~13:45
レイノルズ数がZSM-5膜の正浸透特性に与える影響
(¹早大先進理工、²早大ナノライフ、³早大理工総研)
○野村裕太¹、酒井 求²、松方正彦^{1,2,3}
- E-309 13:45~14:00
透過流束向上のための表面改質ゼオライト膜による有機溶媒分離の分子シミュレーション
(工学院大先進工)
○樋口隼人、藤島健洋、宮川雅矢、高羽洋充
- E-310 14:00~14:15
分子動力学シミュレーションによる酸化グラフェン積層膜の有機溶媒透過
(¹神戸大院科技イノベ、²神戸大院工、³先端膜工学セ)
○安井健悟^{1,3}、吉岡朋久^{1,3}、中川敬三^{1,3}、新谷卓司^{1,3}、神尾英治^{2,3}、松山秀人^{2,3}
- 休憩 (14:15~14:25)
- E-311 14:25~14:40
動的規則構造を有する液晶高分子薄膜の表面性質変化と細胞接着挙動
(¹関西大化学生命工、²関西大ORDIST)
○今野陽介¹、河村暁文^{1,2}、宮田隆志^{1,2}
- E-312 14:40~14:55
相転移により電気・光学特性を変化させる金ナノ粒子—液晶高分子ハイブリッド薄膜の設計
(¹関西大化学生命工、²関西大ORDIST)
○田中宏樹¹、河村暁文^{1,2}、宮田隆志^{1,2}
- E-313 14:55~15:10
ステアリン酸塩マイクロ粒子Pickeringエマルションのろ過特性
(¹奈良工業高専専攻科、²太平化学産業、³奈良工業高専、⁴日大生物資源)
○神原春太¹、岡野浩明²、松田信之²、直江一光³、今井正直⁴

●【Room4】生体膜・境界領域

- E-401 10:45~11:00
Systematic Characterization of CP/CcT/Tween80 Self-Assemblies and Their Phase Behavior in Aqueous Solution: A study of NLC as a Novel Nanocarriers
(¹Graduate School of Engineering Science, Osaka University. ²Graduate School of Engineering, Tohoku University. ³Faculty of Agricultural Technology, Universitas Brawijaya)
○Nimatul Izza^{1,3}、Keishi Suga²、Yukihiko Okamoto¹、Tham Thi Bui¹、Nozomi Watanabe¹、Cut Rifda Fadila³、Yusuf Wibisono³、Hiroshi Umakoshi¹
- E-402 11:00~11:15
Span/Tween系界面活性剤からなるチューブ状ベシクルの機能評価
(¹岡山大学大学院環境生命科学研究科、²奈良高専)
○永井湖太郎¹、島内寿徳¹、林 啓太²、木村幸敬¹
- E-403 11:15~11:30
Enrichment of cancer-initiating cells from colon cancer cells by a membrane filtration method (Department of Chemical and Materials Engineering, National Central University)
○Jia Hua Wang, Akon Higuchi
- E-404 11:30~11:45
液液界面を場とする不斉アルキル化反応の制御
(¹阪大院基礎工、²東北大院工)
○古野彩季子¹、菅 恵嗣²、岡本行広¹、渡邊望美¹、馬越 大¹
- E-405 11:45~12:00
疎水性薬剤送達のためのCubosome集合体の調製と評価
(¹阪大院基礎工、²東北大院工)
○生島直樹¹、菅 恵嗣²、岡本行広¹、渡邊望美¹、馬越 大¹
- 昼食 (12:00~13:00)

- E-406 13:00~13:15
アルギン酸カプセル中における膵β細胞からのインスリン分泌振動のカオス解析
(¹東大院工、²東大院医)
○大木悠一郎¹、太田誠一¹、伊藤大知^{1,2}
- E-407 13:15~13:30
プロテアーゼを共有結合させた脂質ベシクルの調製に及ぼす反応条件の影響
(山口大院創成)
○永易佑都、吉本 誠
- E-408 13:30~13:45
ジスルフィド結合形成を用いた熱力学的に安定なリン脂質一ペプチドナノディスクの開発
(富山大院・薬)
○穴田千晴、中尾裕之、池田恵介、中野 実
- E-409 13:45~14:00
インクジェットプリンティングを用いたシスプラチン徐放シートの開発
(¹東大院工、²東大院医)
○岩城晴奈¹、Arvind Singh Chandel²、戚 蟠²、太田誠一¹、伊藤大知^{1,2}
- E-410 14:00~14:15
細胞機能の発現を目指した自立浮遊ハイドロゲル膜足場の創製
(¹筑波大院グローバル、²産総研細胞分子工学)
○露久保淳^{1,2}、須丸公雄²、森下加奈²、金森敏幸^{1,2}
- 休憩 (14:15~14:25)
- E-411 14:25~14:40
リン脂質被膜多孔質微粒子によるアミノ酸のキラル分子認識
(¹阪大院基礎工、²東北大院工、³宮崎大工)
○高瀬 隼¹、菅 恵嗣²、馬越 大¹、塩盛弘一郎³
- E-412 14:40~14:55
PMMA-ヒドロキシアパタイト複合モノリスによるPEG化タンパク質の分離
(新潟大)
○石川祥太郎、平井智之、藤澤まりの、高橋夏海、落合秋人、谷口正之、田中孝明
- E-413 14:55~15:10
リポソームへのPEG化脂質の挿入が脂質膜の安定性と気泡との相互作用に及ぼす影響
(山口大院創成)
○岩崎正堯、吉本 誠

●【Room5】生体膜

- E-501 10:45~11:00
ヒト血球系細胞K562におけるリバビリンの細胞毒性と膜輸送特性の解析
(広島大院医系科学(薬))
○馬場しずく、東 真琴、湯元良子、高野幹久
- E-502 11:00~11:15
膜貫通ペプチドによる細胞膜リン脂質のフリップフロップ促進と貪食誘導
(富山大院薬)
○木村優介、中尾裕之、池田恵介、中野 実
- E-503 11:15~11:30
細胞膜由来の2次元・3次元ナノ構造の操作と制御を目的とした、ナノテクノロジーの開発と評価
(¹富山県立大院工、²JSPSC2、³広大院統合生命、⁴阪大院工、⁵東海国立機構iGORE、⁶京大IPS研、⁷京大院理、⁸富山県立大工、⁹京大iCeMS)
○延山知弘^{1,2}、執行航希³、中辻博貴⁴、河村奈緒子⁵、齊藤博英⁶、安藤弘宗⁵、杉山 弘⁷、村上達也^{1,8}
- E-504 11:30~11:45
イオン液体液晶を用いた経皮吸収剤の開発
(九大院工)
○原 江希、小坂秀斗、神谷典穂、後藤雅宏
- E-505 11:45~12:00
小角X線散乱を用いた多価アルコール添加系におけるリン脂質二分子膜の構造解析
(¹東理大院理工、²コーセー(株)、³東理大総研)
○関根あいか¹、大石 郁²、増淵祐二²、小倉 卓³、土屋好司³、赤松允顕¹、酒井健一^{1,3}、酒井秀樹^{1,3}、阿部正彦³

昼食 (12:00~13:00)

E-506 13:00~13:15

細菌膜小胞形成における細胞膜表面のリポ多糖欠失の影響
(¹静大院総合科技、²静大グリーン研、³JSTさきがけ)

○中道菜緒¹、二又裕之^{1,2}、田代陽介^{1,3}

E-507 13:15~13:30

脂質膜上におけるi-motif DNA高次構造の評価
(¹阪大院基礎工、²東北大院工)

○上野亮佑¹、渡邊望美¹、菅 恵嗣²、岡本行広¹、馬越 大¹

E-508 13:30~13:45

タンパク質毒素サポリンの細胞内移行機序の解明と薬物導入への応用

(¹阪府大院理、²IRCCS San Raffaele Hospital、³岡山大薬、⁴武庫女大薬、⁵岡山大院医歯薬、⁶University Vita-Salute San Raffaele、⁷京大化研、⁸Cardiff University)

○小吹桃子¹、片山未来¹、野口公輔¹、Stefania Zuppone²、山名真由³、中瀬朋夏⁴、
上田真史^{3,5}、Riccardo Vago^{2,6}、二木史朗⁷、Arwyn T. Jones⁸、中瀬生彦¹

E-509 13:45~14:00

脂質ナノ膜場への磁場効果の評価
(阪大院基礎工)

○尾澤知紘、岡本行広、渡邊望美、馬越 大

E-510 14:00~14:15

ホウ素中性子捕捉療法を指向した細胞内導入技術の開発と機能性ペプチドの利用

(¹阪府大生命、²阪府大院理、³阪府大BNCTセ、⁴武庫女大薬)

○平瀬詩織¹、青木絢子²、堺有里子³、石村美紀³、野口公輔²、中瀬朋夏⁴、服部能英³、
切畑光統³、中瀬生彦^{1,2}

休憩 (14:15~14:25)

E-511 14:25~14:40

トランスサイレチンによるアミロイド凝集に及ぼす脂質膜の影響

(¹岡山大院環境生命科学研究科、²京都薬科大)

○横田 舞¹、島内寿徳¹、斎藤博幸²、木村幸敬¹

E-512 14:40~14:55

ラメラキュービック相転移を利用したリン脂質自発曲率の評価
(富山大院薬)

○西川優太、中尾裕之、池田恵介、中野 実

P-501 14:55~15:10

局所麻酔薬が生体膜中の脂質ラフトに与える影響の評価
(九大院理)

○橋本大資、木下祥尚、松森信明